

## 生ごみのリサイクルの実態と課題

オンライン

立命館アジア・日本研究機構助成研究プロジェクト「東アジアのグリーンリカバリーと炭素中立の実現」(代表:周 瑋生)、並びに科学研究費(基盤研究(C))「環境経済社会の持続性を目指す生ゴミ処理システムに関する日中韓3カ国の比較研究」(研究代表:千 暎娥)が主催する第67回立命館低炭素戦略研究会を北海道大学・石井一英先生を講師にお迎えし、下記のとおり開催いたします。お誘いあわせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時 2023年12月14日(木) 17:00~18:30

講師 石井一英氏 北海道大学 教授  
北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点代表

## プロフィール

北海道大学工学部衛生工学科卒業・修了・博士後期課程中退。2018年より現職。廃棄物管理及び環境システムが専門。環境省・農林水産省・NEDOの委員、北海道及び札幌市、他自治体の委員などを務め、環境・廃棄物行政の貢献を行っている。NPO最終処分場技術システム研究協会及びNPOバイオマス北海道の理事長も務める。

コメンテーター  
北川秀樹 龍谷大学 名誉教授  
周 瑋生 立命館大学政策科学部 教授  
千 暎娥 立命館アジア・日本研究機構 研究員

【主催】立命館低炭素戦略研究会

立命館大学2022年度アジア・日本研究推進プログラム「東アジアのグリーンリカバリーと炭素中立の実現」  
科研(基盤研究(C))「環境経済社会の持続性を目指す生ゴミ処理システムに関する日中韓3カ国の比較研究」【Zoomによるオンライン講演】 <https://ritsumeia-ac-jp.zoom.us/j/6609351396>【お問い合わせ先】立命館低炭素戦略研究会事務局 [rits.lcs2008@gmail.com](mailto:rits.lcs2008@gmail.com)

★ 第67回研究会は、科学研究費(基盤研究(C))研究代表:千 暎娥)の支援を受けています。